



冬の動物園は4/7(水)まで  
10:30~15:30(入園は15:00迄)  
**ASAHIYAMA ZOO**

発行所  
旭川市旭山動物園  
動物図書館  
☎ 36-1104

冬のワンポイントガイド  
日曜・祝日 13:30~

飼育展示係が、楽しくわかりやすく担当している動物について、お話しします。担当者ならではのエピソードが聞けるかも。

12月の日程

- 12/6 ワピチ
- 12/13 タヌキとキツネとウサギ
- 12/20 アザラシ
- 12/23 チンパンジー
- 12/27 ニワトリ

冬の動物園がはじまりました



11月3日から冬期開園が始まっています。雪が徐々に積もり始めて、これから冬本番を迎えます。寒くなるほど、生き生きと元気に動く姿を見られるのはペンギンやホッキョクグマです。生息地が旭川よりももっと寒い所なので、寒さは平気です。もちろん、キツネ、エゾキウサギなど北海道の動物も元気です。暖かい所に住んでいるライオンやカバなどの動物は、飼育展示係が体調を管理しながら、短い時間、屋外に出ています。寒さは苦手でも、太陽を浴び、新鮮な空気を吸うことは動物たちは大好きで、また必要なことなのです。寒さの中でも、元気に過ごしている動物たちに、会いにきてください。

総合動物舎サイの前には、ノシオを愛する入園者からの献花がそと手向けられています。皆さんの思い出をくれたノシオ。ありがと、安らかに。



8月、体調をくずしながらも餌を食べるノシオ

11月17日、ミニシロサイのノシオが死亡しました。享年21才でした。7月下旬に体調を崩し、治療を続けていましたが、10月下旬から栄養状態など、全身の衰弱が進行し、亡くなりました。原因は、慢性の腎臓機能障害が強く疑われました。

ありがとうノシオ



目の前で餌を食べている姿が見られます！

飼育担当の大西から皆さんへ「屋内展示室では、テナガザルをより間近で観察できます！また個体を識別できると、お互いの関係性も見えてきて、さらに楽しめます。冬のながざる館、ぜひご覧ください。」

てながざる館の新しい仲間

10月24日、てながざる館に新しい仲間を迎えました。宇都宮動物園からやってきた「テルテル」8才のオスです。22日に旭山からは7才のオス「サスケ」を、宇都宮動物園へお嬢さんに送り出しました。テルテルは同居の個体、施設に慣れてくれた様子で、3頭で仲良く暮らしています。今後は、「シラコ」との繁殖がうまくいくことを期待しています。冬期間は、屋内展示室にて観察することができます。

読書感想文 募集中!

動物園カレンダー 発売中

読む本

- ・動物について書かれている本
- ・動物の生態、成長記、絶滅動物について など教科書、図鑑、百科辞典、寓話(イップ物語などのたとえ話)は対象外。

応募方法

- ・旭川市内の小学生 各学校を通じて応募
- ・旭川市外の小学生 応募票を送付しますので、御連絡ください

詳しくはお電話にてお問い合わせください。

36-1104



昨年度の表彰式。みんな笑顔で記念撮影!

今年10回目となる「動物読書感想文コンクール」の応募受付を始めました。動物好きな小学生の皆さん、動物について書かれた本を読んだあと、自分が感じたことを文章にして、みんなに伝えてみませんか。どうぶつ図書館の本も参考にしてくださいね。締切りは来年1月25日です。冬休みに動物の本をたくさん読んでぜひ応募してみましよう。

☆園内の各売店にて販売  
1枚 300円

☆郵送でご希望の方は  
1枚につき440円分の切手  
(本体300円+送料140円)

と送付先を同封のうえ、078 8205 旭山動物園カレンダー係あてに郵送ください。



動物園の行事予定がわかる、動物園カレンダーを販売しています。イラストは、絵本作家のあべ弘士さんが描いた「エゾシカの四季」です。